

富士市立岩松北小学校

学校だより特別号

令和7年8月発行

けやき

学校教育目標

「い・わ・ま・つ」

「いつでも自分から動く子」「たしなも大事にする子」「まなびを楽しみ表現する子」「ながりから成長する子」

令和7年度重点目標

「きたえよう！ 心のコントロール」

夏が終わり秋の涼しさを感じる季節となりました。保護者の皆様におかれましては、日頃より本校の教育活動にご理解ご協力いただき感謝申し上げます。

さて、今回は7月に実施させていただいた児童及び保護者の皆様の前期学校アンケートの結果とその分析についてお知らせいたします。紙面の関係上掲載しきれないものもありますが、全てのご意見を真摯に受け止め、全職員で共有し、後期に向けて取り組んでいきたいと思います。今後も、子供たちのよりよい学校生活のため、保護者の皆様のご理解とご協力いただけますようお願いいたします。

【グランドデザインの重点評価項目】

本校ではグランドデザインに重点評価項目として、数値目標を設定し全職員で取り組んでいます。以下に、その目標値と前期の評価結果を示します。なお、数値は肯定的な回答（「A.とてもそう思う」「B.そう思う」の合計）で示しています。

質問項目 ※（ ）は保護者	目標値	前期評価結果
重点目標「きたえよう！心のコントロール」を意識して生活していますか。（お子様は、重点目標を意識して生活できていると思いますか。）	90%	78.2% (66.6%)
学校やクラスで、楽しくすごしていますか。 (お子様は、学校やクラスで、楽しく過ごせていると思いますか。)	90%	88.3% (94.6%)
授業はよく分かりますか。 (お子様は、学習した内容を理解していると思いますか。)	90%	85.1% (79%)
信頼できる（相談できる）先生はいますか。 (お子様は、相談できる先生がいると思いますか。)	90%	77.8% (65.3%)
岩北小は 安心して過ごせる学校ですか。 (安心してお子様を任せられる学校だと感じますか。)	90%	84.5% (92.7%)
ギガタブレットを授業に活用していますか。 (ギガタブレットは学習に活用されていると思いますか。)	95%	73.7% (54.8%)

これらの結果を見ると、岩松北小学校は多くの子供たちにとって、楽しく安心して学ぶことができる場所となっていると思います。それは、ここには掲載されていませんが、「友達と協力して活動することが楽しい（児童90.1%、保護者90.5%）」からも読み取れるところです。しかし、目標値には届いておらず、「学校が楽しくない」「授業が分からぬ」と感じている子も一定数います。どの子にとっても「楽しい」「分かった」が感じられる学校となるよう、子供たちや保護者の皆様、地域の方々のご意見に耳を傾けながら、よりよい教育活動を目指して取り組んでいきます。

「重点目標を意識して生活していますか」の質問項目は、残念ながら目標値に達しませんでした。本年度の重点目標「きたえよう！心のコントロール」は、昨年度までの重点目標を踏まえつつ、「自分の気持ちをコントロールする力」「物事に粘り強く取り組む力」「善悪を判断する力」「自分で決め行動する力」など、それぞれが「非認知能力」を高めていけるようになることを願って設定されています。「心」の成長が行動や習慣



となり、それが他者から認められることで自信にもつながっていくと思います。結果として、学習等の目に見える成果にもつながっていくはずです。今後も、授業や行事の中で重点目標を意識し、一人一人の「心」がそれぞれ成長していくよう支援していきます。

「ギガタブレットを授業に活用していますか。」の質問項目については、目標値（週1回以上の活用）には達しておらず、昨年度末（児童78.1%、保護者49.8%）と比較しても、大きく変わらない結果となりました。特に低学年においては「わからない」も含めて数値が低くなっている傾向がありました。アナログとデジタルのそれ良さを生かし、子供たちがICT機器を上手に活用しながら充実した学びが行えるよう、学習を支援していきたいと思います。

【その他の項目】重点評価項目以外で特徴的な質問項目について考察しました。

質問項目	前期評価結果
先生や友達の話を、じっくりときいていますか。 (お子様は、人の話をじっくり聴けると思いますか。)	87% (72.2%)
自分の考えを、先生や友達につたえられていますか。 (お子様は、自分の考えを友達や先生に伝えることができていると思いますか。)	68.9% (69.8%)
授業や行事などで、家人や地域の人がお手伝いにきてくれることはうれしい。 (岩北小は、コミュニティスクールの取組が推進されていると思いますか。)	89% (78.1%)

「先生や友達の話を、じっくり聴いていますか。」の質問項目では、子供たちの評価は87%と高評価である一方、「自分の考えを、先生や友達に伝えられていますか。」の質問項目では68.9%とやや低い結果となりました。自分の考えを「伝える」ために、どのように伝えたらよいかを学ぶ機会は、教育活動全体の中で適宜大事にしていきたいと思います。一方、「じっくり聴く」には、「大事なことを聞き漏らさずに聴く」以外にも、「自分の考え方と比較しながら聴く」や「相手の立場になって理解しようとしながら聴く」も含まれるとすると、「聴いてくれるから伝えられる」にもつながると思います。授業や行事など友達と協力して活動する中で、私たち教師も含め「聴くこと」を大切にしながら、お互いに安心して自分を表現できる、「伝えることができる」環境をつくっていきたいと思います。

「授業や行事などで、家人や地域の人がお手伝いにきてくれることはうれしい。」の質問項目における子供たちの肯定的な回答は、毎年高評価となっています。前期は、校外学習や水泳授業の見守りセンターなど、たくさんの方が子供たちを見守ってくださいました。また、岩北小サポーターとして、読み聞かせや学校図書館経営のサポート、下校パトロールやプール清掃などにも協力をしていただきました。やはり、子供たちにとって保護者や地域の方が活動に協力してくれたり、励ましの声を掛けてくれたりすることはうれしいことなのだと感じます。たくさんのご協力をありがとうございます。

一方で、保護者のアンケート「岩北小は、コミュニティスクールの取組が推進されている」の評価はやや低く、その理由として「わからない」との回答が約16%ありました。CS（コミュニティスクール）とは、「学校運営協議会を中心に、地域と学校が今まで以上に連携し、地域全体で子供たちを守り育っていく」取り組みです。今年度は年間5回の学校運営協議会を行い、地域とともに子供たちのために何ができるかを話し合っています。その取り組みに、サポーターとして地域の方や保護者の皆様にご協力をいただいております。これからも、CSだよりやマチコミ等で活動報告やサポーターの募集などを行ないながら、よりわかりやすく周知していけるよう努めてまいります。



保護者の皆様からいただいたご意見（一部抜粋 ※全文ではありません）

情報発信について

- ・お便りの写真が白黒で何をやっているのかも自分の子が写っているのかもわからぬので、マチコミでカラーの写真を載せたりできれば良いなと思います。
- ・学校の内容(たてわり活動など)を子供が説明不十分であり伝わらないので、プリントやマチコミなどで知れたら嬉しい。
- ・子供の様子がわかってとても良かったタイムラインが、最近は活用がなく、様子が分からず淋しい感じがします。タイムラインの活用の検討よろしくお願ひします。
- ・学校での様子がもう少し知れたら嬉しいです。例えばマチコミメールにてイベント時の写真を紹介するなどしてもらえると助かります。

学校と家庭が協力して取り組んでいくために、学校での子供たちの様子を発信していくことはとても大切であると考えています。一方で、特に写真については、防犯や個人情報保護の観点から、個人が特定できるような写真を広く配布したり、SNSやHPにあげたりすることは難しい状況もあります。防犯や個人情報保護に留意しながら、発信内容や方法等について検討していきたいと思います。できる限り見やすく活動の様子が伝わるような情報発信に取り組んでいきます。



学校環境について

- ・滑り台やジャングルジム等の遊具が使えない期間が続いていると聞いています。今の1年生も次に入学してくる子供達も、この状況はとても残念だと思います。修繕して遊具が使えるようになるといいと思います。
- ・遊具で遊べず、休み時間の運動場の使い方も今は厳しいように感じます。また、暑いからプールに入るのに暑すぎて入れないというのは残念です。危険がないようにというのと、時代の変化もあり仕方ないのかもしれないですが、身体を動かす機会が増えればいいなと思っています。
- ・学校のセキュリティが少し心配。（関係者以外の人でも入りやすい）

遊具については、設置の安全基準がこれまで以上に高くなったりもあり、現在、本校を含めた多くの学校で使用できないものがあります。修繕については依頼をしているところですが、順番待ちであり、その目途は立っていません。子供たちにとっては残念な状況が続きますが、ご理解いただけたらと思います。休み時間の運動場の使い方（遊び方）についても、安全に配慮しつつ、様々な工夫ができたらと思います。子供たちの遊び方の幅が広がるよう学校でも検討しておりますが、見守りセンター等のお願いをすることもあるかもしれません。その際はぜひご協力をお願いします。



学校のセキュリティについては、正門は業者の出入りもあるため常に開けている状態となっていますが、それ以外の場所は閉めるようにしています。また、校内へは現在、事務室で来客受付して入ることになり、保護者を含めた関係者へは名札の着用をお願いしています。不法侵入に対する対策として考えますと足りない部分はあるかと思いますが、不審者侵入の際の訓練を含め、今後の対応の強化はできる限り図りたいと思いますので、ご理解のほどよろしくお願ひいたします。

交通安全について

- ・道路の真ん中を歩いていたりする子が多い。友達とふざけながら歩き車道に飛び出る、横断歩道がない道路や横断歩道を左右を見ずに渡る子が多く、とても危険だと思います。
- ・下校時などの行動で少し危なっかしい子がまだ見られます。自転車に乗る子も飛び出しがちらほら見られます。また、道路標識を揺らして遊ぶ子もいまだに見かける時があります。元気なのはとてもいい事ですが、いつか怪我をしないか心配になります。家庭のモラルの問題でもあり、学校の方でも何度も言ってくださっている事だと思いますが、機会があれば注意を呼びかけていただきたいです。
- ・ファミリーマート前の横断歩道の信号ですが、横断歩道前に立っていた1人の子が「停止ボタンを押したら迷惑がかかる」と言って、車がいない間に走って渡ろうとしているのか、しばらくキヨロキヨロしていましたことがありました。声を掛けて、ようやく他の子がボタンを押して渡りましたが、むしろ押してくれた方が安全に渡れるということを伝えていただけたらなと思いました。

登下校の安全面については、学校としても大変心配しています。学校では、日常的に交通安全の呼び掛けや廊下や道路の歩行の仕方などの指導、学活や道徳、保健の授業を通した安全指導等を行っています。また、地域の安全協会の方やCSセンターのみなさまのお力を借りて、登校時に見守りをしていただいているが、それでもまだ十分ではないようです。ご意見にもありましたように、可能でしたら気付いたときにその場で声を掛けてくださるととても有難いです。学校では引き続き安全指導を行っていきますが、ご家庭におかれましても声掛けをお願いしたいと思います。よろしくお願ひいたします。



学校行事等について

- ・学校行事が少ないと感じます。学芸会や音楽祭の様な文化的行事があればいいなと思います。
- ・学校行事の件ですが、2年前まで行われた遠足を増やして欲しいです。
- ・年間予定表を作ってほしい。天気に左右されない社会科見学は年間予定表に書いてほしい。
- ・地域とともにある学校を目指すならまず各家庭からの協力がもっと必要だと思います。家庭の協力が少なければその輪は地域には広がりにくいです。地域の方々にお願いばかりするのは申し訳ないです。

学校の行事等は、前年度末に子供たち、保護者の皆様、地域の方々など様々な方たちの思いや願い受け止めつつ、子供たちの実態や状態を把握し、決められた授業日数や時間の中で、子供たちが楽しく学び、学校教育目標を実現していくために教職員で話し合いを重ねて計画しています。以前まで学級の絆を深めるために行ってきた春の遠足については、「岩北まつり」と遠足の両方行うと授業日数や時数を増やすなければいけないなど、児童の負担が大きくなること等を検討した結果、同じ目的を達成できる「岩北まつり」に専念して取り組んでいくことにしています。また、行事は時代の変化に合わせ、より子供たちの主体的な活動の場として企画・運営しています。「岩北まつり」もそのひとつです。いただいたご意見を参考に、行う目的をよく考え、より教育活動が充実するよう子供たちと検討していきたいと思います。

年間予定表については、年度当初にマチコミで配布しています。社会科見学については、前年度から時期も含めて検討を重ねた行事と違い、学年ごと授業の展開によって時期や内容が変わるために、年間の予定に入れることができないのです。保護者サポーターの依頼についてはできるだけ早く出せるよう努めますので、ご理解ください。また、行事を含め学校の様々な教育活動を充実させるため、各家庭でのご協力をぜひお願いします。学校、保護者、地域で協力して子供たちがより成長できる環境をつくっていけたらと思います。

その他アドバイスや要望等、たくさんのご意見をいただきました。これらをもとに、教育活動を見直しながらよりよい学校をつくっていきたいと思います。アンケートへのご協力ありがとうございました。

